

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：本渡液化ガス株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		事務所に経営理念・社訓を掲示し朝礼時に唱和し共有している。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		製造設備は県指定検査機関にて年1回検査を行っている。ガス供給先の保安点検、設備点検及び社用車両点検など、チェックシートに沿って点検を実施している。定期的に講習会・研修会等に参加し知識の向上を図り、社員にも周知共有している。月に1度教育の場を設けている。																	16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		社会で実際に起こったニュース等を自社に置き換え具体的に説明し、その影響範囲や重大さを朝礼・終礼・会議の場で社員に周知し禁止している。										10							16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		LPガスを扱う中で、万が一の災害に備え、統括（隊長）、保安係員（副隊長）、それぞれの代理を配備し、その指揮のもと、連絡班・消火班・散水班・救護班・警戒誘導班の組織を整え、定期的に訓練を実施している。																	16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		会議や集会の場で知的財産を保護し、侵害のないよう注意し、会社及び個人の知的財産保護に取り組んでいる。								8.2 8.3	9									16
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・お客様から預かる個人情報は目的を明確にし、社外に持ち出したり、自宅に持ち帰らないように徹底している。 ・パソコンはセキュリティソフトや、パスワードを活用している。 ・保管期間が過ぎた書類の紙媒体はシュレッダー等により完全廃棄している。																		16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		お客様からのクレームや修理依頼、解約内容などについて、集会の場で全員に周知し以降の顧客満足に繋げている。																	16	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●						5			8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。	●									9		11		13.1							16
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●									8	9										17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2		5			8				12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・就業規則にハラスメントに関する規定を定め、雇用条件及び業務内容において差別がないよう整備している。 ・休暇取得や提案裏譲など、各ハラスメントや人権侵害がないよう指導している。			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・革手袋、安全靴など、安全対策に必要な用具を配布し、着用または使用を義務づけている。 ・毎朝の検温・健康・アルコール等のチェックにより異常の早期発見、感染症の拡散防止に努めている。			3					8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金の原則に沿って、賃金や有給休暇など、正社員・パートの公正な待遇を行っている。				5.5			8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		残業時間、休日出勤、休暇取得の管理をしており、現在は有給休暇平均7日以上取得している。さらに平均取得日数を増やすし、仕事と家庭の両立に取り組んでいる。			3		5.5		8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修会、講習会、訓練など、費用を会社が負担して積極的に参加させている。 ・業務に活かされる資格取得者には、就業規則に定め、毎月資格手当を支給している。			4	5.5			8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎年、会社負担で健康診断と季節性インフルエンザワクチン接種を実施し、毎朝の検温健康チェックにより健康維持を図っている。 ・全国健康保険協会に加入し、ヘルスター健康宣言を提出している。また、健康保険委員の委嘱を受け健康啓発に取り組んでいる。			3				8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		再雇用制度により定年後も就労できる整備ができており、実際に就労している。			4.4	5.1 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		取引先との会議や講習会などのウェブ利用実施し、新型コロナ等の感染症に対する対策案を策定している。			3				8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		需要家にはスマートガスメータ（自動監視システム）を設置し、ガス漏れ等の異常を感知し、自動でガスを遮断するなど、災害予知をいち早く把握し、防災に取り組んでいる。また、作動の後は遠隔操作による復旧が可能なので、不便を最小限に押さえることができる。							8	9.1		11	12							
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4			8	9			12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：本渡液化ガス株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・回収したガス器具などの廃棄物は、回収業者に委託し、分類し再利用されている。 ・製造設備で、万が一ガス漏れ等があった場合の対処は、保安教育により最小限にとどめる訓練教育をしている。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・車両の走行距離、燃費を毎日記録しており、ガスマータ検針の効率化を図るなどして、車両燃料の使用量減に取り組んでいる。 ・昼休み時間に事務所照明を消すなど、節電を実施している。						7.3							13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・ガスや電気の使用量は把握しているがCO2排出量は1年以内に把握し、具体的な削減対策を講じる。 ・事務所内の照明をLEDにし、CO2排出量削減に取り組んでいる。		2.4				7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・回収した廃油などは、適切に保管し、処理業者に委託している。 ・敷地内の除草や剪定など手入れを行っている。花壇に花を植えるなど、緑化活動をしている。					6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・エコジョーズ・ハイブリッド給湯器など、高効率給湯の販売を推進している。 ・回収した機器は廃棄物の分別を徹底している。 ・事務所内の照明はLEDを使用している。							9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		設備防災の散水用として、一部雨水を貯水している。販売するシャワーへッドは節水型を推奨している。自社使用的節水を周知している。		2.4			6.1 6.3 6.4 6.6						11.5		14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		販売しているガス給湯器はハイブリッド型や高効率型を推奨している。購入する事務用品などはグリーン購入を取扱うメーカーを選択している。						9.4				12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2			6.4							12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		敷地内の花壇に樹や花を植え緑化に取り組んでる。剪定や植え替えなど、緑化保全に取り組んでいる。										11.6 11.7		13.1 13.3		15		17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・原子力または火力に頼らないための取り組みとして、太陽光パネルを設置し発電している。 ・エコジョーズ・ハイブリッド給湯器など、高効率給湯の販売を推進している。 ・事務所内の照明はLEDを使用している。					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●						6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●												12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		社用車は排気のクリーンなガス車両を導入している。また、その燃料をタクシーや自動車学校などに販売し、CO2削減に取り組んでいる。					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.2		13.1 13.3							
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：本渡液化ガス株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ガス需要家の保安点検は、法律で定められた規定年数を守り行っている。 ・利用者へ周知用のカレンダーを配布し、利用者の保安意識を高めている。 ・毎月全需要家に対し、ガスに関する基礎知識や、器具の安全機能の紹介などを記事にした新聞を発行し、製品、サービスの安全性と品質を確保している。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		住宅設備機器販売の際は、手すりの取付やタッチレス水栓、トイレ便座の自動開閉・自動洗浄等の提案を行い住宅環境整備に取り組んでいる。								9.1	10	11.7						17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●				2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●							7							12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地元の消防団に入隊し、社会貢献活動を推奨している。 ・地元開催のイベントに協賛し、寄付金をするなど地域活性化に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・年に1度以上、防災訓練を実施している。 ・保安管理及び自営防災組織を配置しており、指令隊長、副隊長、救護、連絡などの係を任命している。 ・自然災害に対する措置として危害予防の為の規定を定めている。				4								11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		・地域の消防団に入団し活動している社員が2名おり、地域防災に貢献している。 ・救命救急講習修了証を取得し、AEDの使用技術をもつ社員が1名いる。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●		安全機能付ガス器具の販売をしている。									9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、職場間連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●						4				8.6		10.2								17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●		地元での定着が必要な業種であるため、地域に貢献し、地域から愛される社員育成に取り組み、中東採用やIターンの若者を積極的に採用している。				4.4				8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15			17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。